

事務事業評価表 平成24年度

政策 環境と調和する都市の構築
 施策 人と地球にやさしい環境の創出
 基本事業 地球環境保全への取組

事業名 **公用車カーシェアリング事業**

[1023]

部名	総務部	事業開始年度	平成23年度	実施計画事業認定	非対象
課名	契約管財課	事業終了年度	平成23年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 市民
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 環境負荷の少ないライフスタイルを体験する。
手段	(事務事業の内容、やり方、手段) 閉庁日等に電気自動車及びハイブリットの公用車をカーシェアリング事業者に貸し出し、会員登録した市民の利用に供する。

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度当初
対象指標1	市民	人			121,705	
対象指標2						
活動指標1	貸出自動車数	台			2	
活動指標2						
成果指標1	登録者数	人			70	
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	0	0	662	0
正職員人件費 (B)		千円	0	0	401	0
総事業費 (A) + (B)		千円	0	0	1,063	0

費用内訳	
23年度	委託料 624千円、工事請負費 38千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始背景	二酸化炭素削減など環境負荷軽減意識の啓発を図ること及び公用車の有効活用を目指した。	事業を取り巻く環境変化	H 23. 10月 事業開始 H 23. 12月 受託事業者倒産
--------	---	-------------	-------------------------------------

23年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業

妥当である

妥当性が低い

理由
・
根拠は？

公用車のカーシェアリング事業を通して、ライフスタイルの見直しや環境負荷の軽減意識を市民に啓発することは、市として行うべきことである。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい

貢献度ふつう

貢献度小さい

基礎的事務事業

理由
・
根拠は？

受託事業者の倒産により事業が中止となり当初の目的であった環境意識の啓発につながらなかったため。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由、でていない理由は何ですか？

あがっている

どちらかといえばあがっている

あがらない

理由
・
根拠は？

受託事業者の倒産により事業中止

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大

成果向上余地 中

成果向上余地 小・なし

理由
・
根拠は？

受託事業者の倒産により事業中止

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある

ない

理由
・
根拠は？